

見沼田んぼ・野草スケッチ「ノミノツヅリ」 蚤の綴り

科名：ナデシコ科 ノミノツヅリ属

花言葉：小さな愛情



2017.5.2 晴 緑区大間木んお団地にて

ふと地面をみると小さな小さな白い花をつけた野草が目に入りました
今までは、気にもしなかった草ですが、このような小さな花を咲かせる野草が結構
あるようです。さらに気を付けて視線を下にして歩いていきます。



「ノミノツヅリ」

科名：ナデシコ科 ノミノツヅリ属

原産地：	ユーラシアと考えられている
生育地：	北海道から琉球までの全土、世界中に見られる
茎 丈：	背の低い草、根元よく枝分かれ、やや横に伸びる。5-25cm
葉：	広卵形から長卵形、長さ3-7mm、幅は1-5mm 極めて小さい
花期：	3-6月 花は葉腋に単独で生じる。集散花序のように見える。
花・花色：	上向きで五枚の萼と花弁を大きく開く。花弁は倒卵形。
種子：果実	卵形、長さ3mm 六つに裂けて種子を散布、種子は0.3-0.5mm
特徴：	ノミノツヅリが乾燥するところに多く、ノミノフスマは水田など湿ったところに多い。
名前の由来：	「綴り」とは粗末な着物のことから小さな葉をノミの着物にたとえたものだとのこと。